

荒唐無稽(コウトウムケイ)言うことにとり
めがなく、考えによりどころがないこと。
でたらめ。

好評嘖嘖(コウヒョウサクサク)評判が良く
て口々に言いはやされること。

甲論乙駁(コウロンオツバク)甲が何か論
ずると、乙がそれに反論するというふ
うに、議論が百出してまとまらないこ
と。

呉越同舟(ゴエツドウシュウ)呉と越とは互
いによく争った国の名。仲の悪い者ど
うしが同席するときなどに言う。

虎視眈眈(コシタンタン)虎が獲物をねら
って様子をうかがっていること。広くチ
ャンスをねらう場合に用いられる。

後生大事(ゴショウダイジ)のちの世の安
楽を願って、この世を一心に努力す
ることだが、転じて、物をひどく大事に
することを言う。例 後生大事に持
っている

木端微塵(こっぱミジン)木端は木の削りく
ず。細かく粉粉に砕けることを言う。

金剛不壊(コンゴウフエ)非常に堅固でけ
っしてこわれぬこと。

言語道断(ゴンゴドウダン)もってのほかの
こと。もと仏教で、窮極の真理がことば
で言い表わせないことを言ったこと
ば。

才気煥発(サイキカンパツ)頭の働きが活
発で盛んなこと。頭が鋭い。

才色兼備(サイショクケンビ){婦人の}す

ぐれた才知と容貌と兼ね倫わってい
ること。

自画自賛(ジガジサン)自分で書いた絵
に自分で賛を書くことだが、自分で自
分をほめることに用いる。手前味噌。

自業自得(ジゴウジトク)自分でした悪事
の報いを自分の身に受けること。

獅子奮迅(シシフンジン)獅子が荒れ狂っ
たようにすごい勢いで奮闘すること。

自縄自縛(ジジョウジハク)自分の作った
縄なわで自分をしばるように、自分の言行
で自分の動きが取れなくなることを言
う。

櫛風沐雨(シップウモクウ)風で櫛くしけずり、
雨で髪を洗うという意味で、雨風にさ
らされて苦労し、奔走すること。沐は
髪を洗うこと。からだを洗うのが浴。